

# 福井県感染症発生動向調査速報

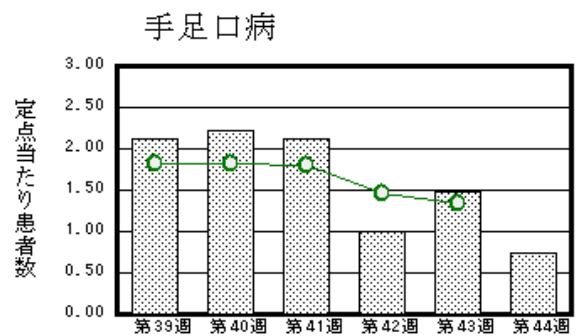
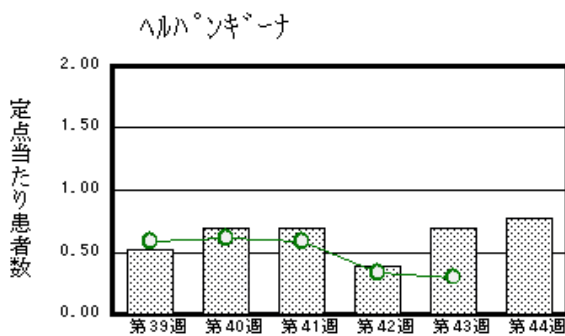
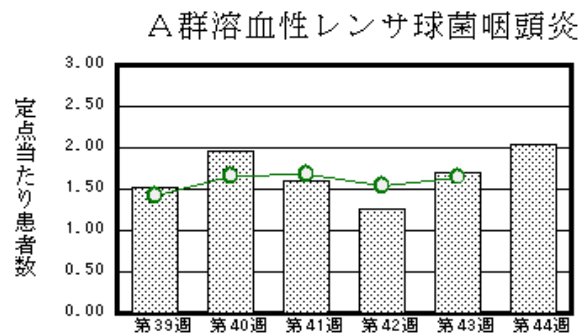
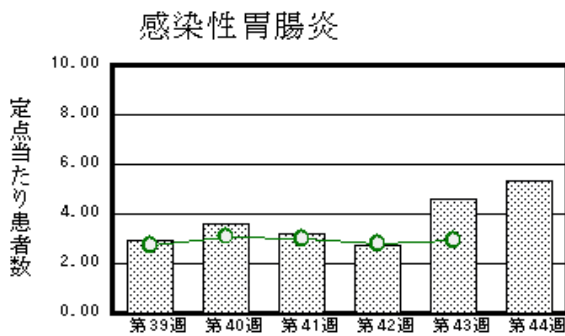
<<令和元年>>

<週報> 第44週 (令和元年10月28日～11月3日)  
 <月報> 10月 (令和元年10月1日～10月31日)

発行日: 令和元年11月7日  
 発行: 福井県健康福祉部保健予防課  
 福井県衛生環境研究センター  
 kansen@erc.pref.fukui.jp

## ◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎123名(5.35名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎47名(2.04名) ③ヘルパンギーナ18名(0.78名) ④手足口病17名(0.74名) ④伝染性紅斑17名(0.74名) ( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(123名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(47名) ③ヘルパンギーナ(18名) ④手足口病(17名) ④伝染性紅斑(17名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は123名です。定点当たり報告数は増加しました(4.57名→5.35名)。地域別にみると、二州地区7.67名、丹南地区7.40名、福井市地区7.00名、坂井地区2.67名、若狭地区2.00名、奥越地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は47名です。定点当たり報告数は増加しました(1.70名→2.04名)。地域別にみると、若狭地区5.00名、奥越地区3.50名、丹南地区3.00名、坂井地区2.00名、二州地区1.00名、福井市地区0.86名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は18名です。定点当たり報告数は増加しました(0.70名→0.78名)。地域別に見ると、坂井地区2.67名、丹南地区1.80名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は17名です。定点当たり報告数は減少しました(1.48名→0.74名)。地域別にみると、若狭地区1.50名、二州地区1.00名、丹南地区0.80名、坂井地区0.67名、福井市地区0.57名、奥越地区0.50名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## ◆感染症週報全国版の要点

2019年第42週(10月14日～10月20日)

発生動向総覧	<第42週>伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	<p>◆海外感染症情報                      エボラウイルス病-コンゴ民主共和国(更新43)/中東呼吸器症候群(MERS-CoV)-サウジアラビア王国(更新)/コンゴ民主共和国におけるエボラウイルス病に関する国際保健規則(2005)緊急委員会の会合に関する声明(2019年10月18日)</p> <p>◆その他                      風疹急増に関する緊急情報(2019年10月23日現在)</p>
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：報告はありませんでした。
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症（福井市2名）の報告がありました。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症全数把握対象：侵襲性肺炎球菌感染症（福井1名）、梅毒（福井市1名）の報告がありました。

類型	病名	年齢						
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上
3類	腸管出血性大腸菌感染症	1	1					
5類	侵襲性肺炎球菌感染症							1
	梅毒			1				

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和元年 第44週 令和元年10月28日(月)～令和元年11月3日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(43週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	5 0.45				1 0.13	1 0.20		7 0.19	6 0.16	3953 0.80
小児科 (23)	RSウイルス感染症	7 1.00			1 0.50	1 0.20	5 1.67	2 1.00	16 0.70	17 0.74	3181 1.00
	咽頭結膜熱	3 0.43		3 1.00	1 0.50	6 1.20	2 0.67		15 0.65	16 0.70	1223 0.39
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6 0.86		6 2.00	7 3.50	15 3.00	3 1.00	10 5.00	47 2.04	39 1.70	5238 1.65
	感染性胃腸炎	49 7.00		8 2.67	2 1.00	37 7.40	23 7.67	4 2.00	123 5.35	105 4.57	9282 2.93
	水痘	3 0.43		1 0.33		1 0.20			5 0.22	7 0.30	906 0.29
	手足口病	4 0.57		2 0.67	1 0.50	4 0.80	3 1.00	3 1.50	17 0.74	34 1.48	4239 1.34
	伝染性紅斑			4 1.33	8 4.00	5 1.00			17 0.74	28 1.22	1846 0.58
	突発性発しん	3 0.43		1 0.33		1 0.20	1 0.33		6 0.26	6 0.26	1073 0.34
	ヘルパンギーナ			8 2.67	1 0.50	9 1.80			18 0.78	16 0.70	953 0.30
	流行性耳下腺炎			1 0.33					1 0.04	3 0.13	237 0.07
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			3 0.00
	流行性角結膜炎	1 0.50				1 1.00			2 0.67	2 0.67	394 0.57
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									1 0.17	8 0.02
	無菌性髄膜炎										20 0.04
	マイコプラズマ肺炎		*	*			1 1.00		1 0.17		179 0.37
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										4 0.01
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										3 0.01
	インフルエンザ(入院患者数)									2 0.33	66 0.14

インフルエンザは、小児科定点+内科定点  
細字は定点当たり患者数

\*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和元年第44週 令和元年10月28日(月)～令和元年11月3日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	2			4					1		～5ヶ月									
～11ヶ月	1	～11ヶ月	4			5	1	1		1			～11ヶ月									
1歳	1	1歳	4	5	1	29		4	1	5	6		1歳		1							
2歳	1	2歳	4	3	2	16		2	1		6		2歳									
3歳	2	3歳		4	4	17		4	3		3	1	3歳									
4歳		4歳	1		9	12		2	5				4歳									
5歳		5歳		2	9	8			2		1		5歳									
6歳		6歳	1	1	5	7	2	3					6歳									
7歳		7歳			4	4		1	1				7歳									
8歳		8歳			4	6			2				8歳					1				
9歳		9歳			2	4							9歳									
10～14歳		10～14歳			5	8	2		2		1		10～14歳									
15～19歳		15～19歳											15～19歳									
20～29歳	1	20歳以上			2	3							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳		1							
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳	1												70歳以上									
80歳以上																						
合計	7	合計	16	15	47	123	5	17	17	6	18	1	合計		2			1				
前期計	6	前期計	17	16	39	105	7	34	28	6	16	3	前期計		2	1						2
当期間/前期	1.17	当期間/前期	0.94	0.94	1.21	1.17	0.71	0.5	0.61	1	1.13	0.33	当期間/前期	***	1		***	***	***	***	***	
増減数	1	増減数	-1	-1	8	18	-2	-17	-11		2	-2	増減数			-1		1				-2

\*\*\*は前期計が"0"のとき

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

令和元年10月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井市	2	1	1		6	2				3	7	2	/				
福井	0											0					
坂井	1											0					
奥越	0											1					
丹南	1	1								1		1					
二州	1											1					
若狭	0											1					
合計	5	2	1		6	2				4	7	6	21	8			29
前期計	5	1		1	7	1				3	7	6	16	5			21
当期間/前期		2	***		0.86	2	***	***	***	1.33	1		1.31	1.6	***		1.38
増減数		1	1	-1	-1	1				1			5	3			8

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井市	2	0.50	0.50		3.00	1.00				1.50	3.50	2	/				
福井	0											0					
坂井	1											0					
奥越	0											1					
丹南	1	1.00								1.00		1					
二州	1											1					
若狭	0											1					
合計	5	0.40	0.20		1.20	0.40				0.80	1.40	6	3.50	1.33			4.83
全国9月	982	1.27	1.11	0.31	0.56	0.37	0.18	0.56	0.16	2.51	2.01	478	2.85	0.27	0.01		3.13

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳～4歳													2	4		6
5歳～9歳													1			1
10歳～14歳																
15歳～19歳																
20歳～24歳																
25歳～29歳		1								1						
30歳～34歳			1								1					
35歳～39歳		1			1					1	1		2			2
40歳～44歳																
45歳～49歳														1		1
50歳～54歳					1	2				2	1		1			1
55歳～59歳													1			1
60歳～64歳													2			2
65歳～69歳					2						2					
70歳以上					2						2		12	3		15
合計		2	1		6	2				4	7		21	8		29
前期計		1		1	7	1				3	7		16	5		21
当期間/前期		2	***		0.86	2	***	***	***	1.33	1		1.31	1.6	***	1.38
増減数		1	1	-1	-1	1				1			5	3		8

\*\*\*は前期計が"0"のとき